

## 第35回公共事業評価委員会 議事要旨

- **開催日時** 平成29年 2月 8日(水) 10時00分～10時36分
- **場 所** 福島市役所 9階 903会議室
- **出席委員** 6人
  - 川崎 興太(福島大学共生システム理工学類 准教授)
  - 渋谷 順子(福島商工会議所 議員)
  - 山崎 由美(福島県建築士会福島支部 理事役員)
  - 鈴木 芳喜(弁護士)
  - 渡辺 明美(ウィメンズ イノベーションカレッジ イン ふくしま 修了生)
  - 斎藤 久晴(ファイナンシャルプランナー(福島信用金庫))
- **傍 聴** 福島建設工業新聞社 福島支局 記者 1名  
福島民友新聞社 記者 1名
- **事務局** 総務部長、総務部次長兼企画推進調整室長兼中核市移行推進室長、  
行政経営課長、行政経営課総合計画係長、同係員
- **担当課** 教育部長、教育部次長、生涯学習課長、生涯学習課長補佐兼庶務係長、  
同係員
  
- **会議次第**
  - 1 開 会
  - 2 あいさつ
  - 3 議 題
    - (1) 評価対象事業の審議について
    - (2) その他
  - 4 閉 会

## 議事要旨

### (1) 評価対象事業の審議について

#### ① 三河台学習センター整備事業

担当課より資料に基づき説明、以下は質疑の内容。

##### 【質 疑】

Q 1. 学習センターは市内にいくつあるのか。

A 1. 市内に16館あり、他に分館として3館ある。

Q 2. いつ頃建築した学習センターが多いのか。

A 2. 三河台学習センターが昭和53年建設で同時期に建築した学習センターが他に2館ある。主な建築時期としては、昭和50年代、平成1桁代、新しい館で平成2桁代。最も古いのは昭和34年建築の中央学習センター。

Q 3. 福島市には公共施設の再配置に関する計画はあるのか。

A 3. ランニングコスト等を考慮し、公共施設の今後のあり方を検討するための基本方針として「福島市公共施設等総合管理計画」を今年度中に策定予定。また、来年度以降に各部において、建物の種類ごとに現状にあわせた今後のあり方を検討する計画を策定予定。

Q 4. 同時期に建築した学習センターが3館ある中で、今回、三河台学習センターが整備対象となった理由は。

A 4. 建物の老朽化と住民からの要望。他の2館については、これから計画的に整備していく予定である。

Q 5. 古い学習センターは耐震面で問題はないのか。

A 5. 新基準以前の建築物で、まだ具体的な改築計画の無い施設は、耐震診断を行い、対応しますが、いずれも建築当時の耐震基準を満たした建築物であり、その後も適切なメンテナンスを行っているため、当面の使用は問題ないと認識している。

Q 6. 新たに土地を取得するための用地費が安いように感じるが、適切なのか。

A 6. 不動産鑑定の価格を基に算出している。取得予定地が農地であり、造成工事を行う必要があることから、周辺宅地に比べると安価となっている。

Q 7. 育児サークル等の小さいお子さんを連れの方でも利用しやすいようにオムツ交換台や授乳室の設置を希望する。また、工事の様子を見せてもらうことはできないか。特に工業高校の生徒に見てもらうことで将来への意欲を高める機会になるのではないか。

A 7. 授乳室の設置は設計に盛り込んである。また、市民が工事過程を見ることができるよう工事現場の壁に窓を付けるなど検討したい。

Q 8. 調理室に子どもや車いすの利用者にも配慮した高さの調理台もあると良い。

A 8. 調理台5台のうち1台は子どもや車いすの利用者に配慮した高さのものにする。また、車いすでも調理台の間を移動しやすい設計とする。

Q 9. 駐車場の駐車台数は60台で間に合うのか。

A 9. 駐車場が不足する場合は、南側に整備予定の広場を駐車場として利用することを想定している。

Q10. 駐車場は両側にゆとりがある駐車スペースを確保してほしい。また、車を屋根のある場所に止めて、落ち着いて荷物の積み下ろし等ができるように配慮してほしい。さらに、徒歩や自転車で来る方の道路から建物の入口までの安全確保に配慮してほしい。なお、新たに取得する土地との間にある水路は入れ替えるのか。

A10. 水路は移設して、利用者に支障がないようにする予定。

Q11. 新たに整備する三河台学習センターは、市内全域から利用者が来ることを想定しているのか、それとも地域住民の利用をメインに考えているのか。

A11. 現施設は地域住民による利用が多いと思われるが、大ホールの整備と図書室の充実により全市的な利用が見込まれると考えている。

Q12. 地域住民を優先することはあるのか。

A12. 優先することはないが、団体登録をすることにより使用料が無料となる。

(まとめ) 意見新規着手について認めるということでもとめたいと考えるがいかがか。

(「異議なし」の声)

市に対する意見具申について、一任の下で進めさせていただいてよろしいか。

(「異議なし」の声)

## (2) その他

事務局より以下の説明

- ・ 本日の審議結果を受け、福島市公共事業評価実施要綱に基づいて市の対応方針を速やかに決定する。
- ・ 本委員会の評価結果と対応方針、議事要旨については、市のホームページにより公表する。

閉 会 10:36